

# 関西広域連合と観光振興の取組

平成26年度 通訳案内士研修会  
(平成27年1月30日・31日)

関西広域連合ホームページ

<http://www.kouiki-kansai.jp/>

関西広域連合

検索

【PR】メールマガジンを発行しています



関西広域連合公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/kansai.kouiki>

# 設立の趣旨等

関西は、古くより日本の中心として、厚みのある歴史・文化遺産、豊かな自然、充実した産業基盤等に恵まれた地域であるが、東京を中心とした中央集権体制により、その強みや特徴が埋没し、首都圏に対する地位も低下し続けている。

こうした流れを断ち切るためには、制度疲労を起こしている現在の中央集権体制を打破し、自ら政策の優先順位を決定・実行できる個性豊かで活力に満ちた関西を作り上げていくことが重要である。

以上のような観点から、自主・自立の関西を実現するための具体的な手段として、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、和歌山県、鳥取県、徳島県の2府5県は、府県民、府県議会の議論を経て、ここに関西広域連合を設立する。

## ○ 設立のねらい

地方分権改革の突破口を開く	→	分権型社会の実現
関西における広域行政を展開する	→	関西全体の広域行政を担う責任主体づくり
国と地方の二重行政を解消する	→	国の地方支分部局の事務の受け皿づくり

## ○ 基本方針

まず一步を踏み出す	→	早期に実施可能な事務から取り組む
生活者重視の運営を行う	→	住民生活に直結する事務から取り組む
柔軟な参加形態とする	→	早期設立と全団体参加への道筋
簡素で効率的な執行体制とする	→	既存の組織を活用する
成長する広域連合を目指す	→	実施する事務を順次拡大する
これまでの広域連携の取組を発展させる	→	官民連携の蓄積を生かす

# 構成団体



## 【域内の概要】

### 人口

2,088万人

全国の16%

「H22国勢調査」

### 総生産

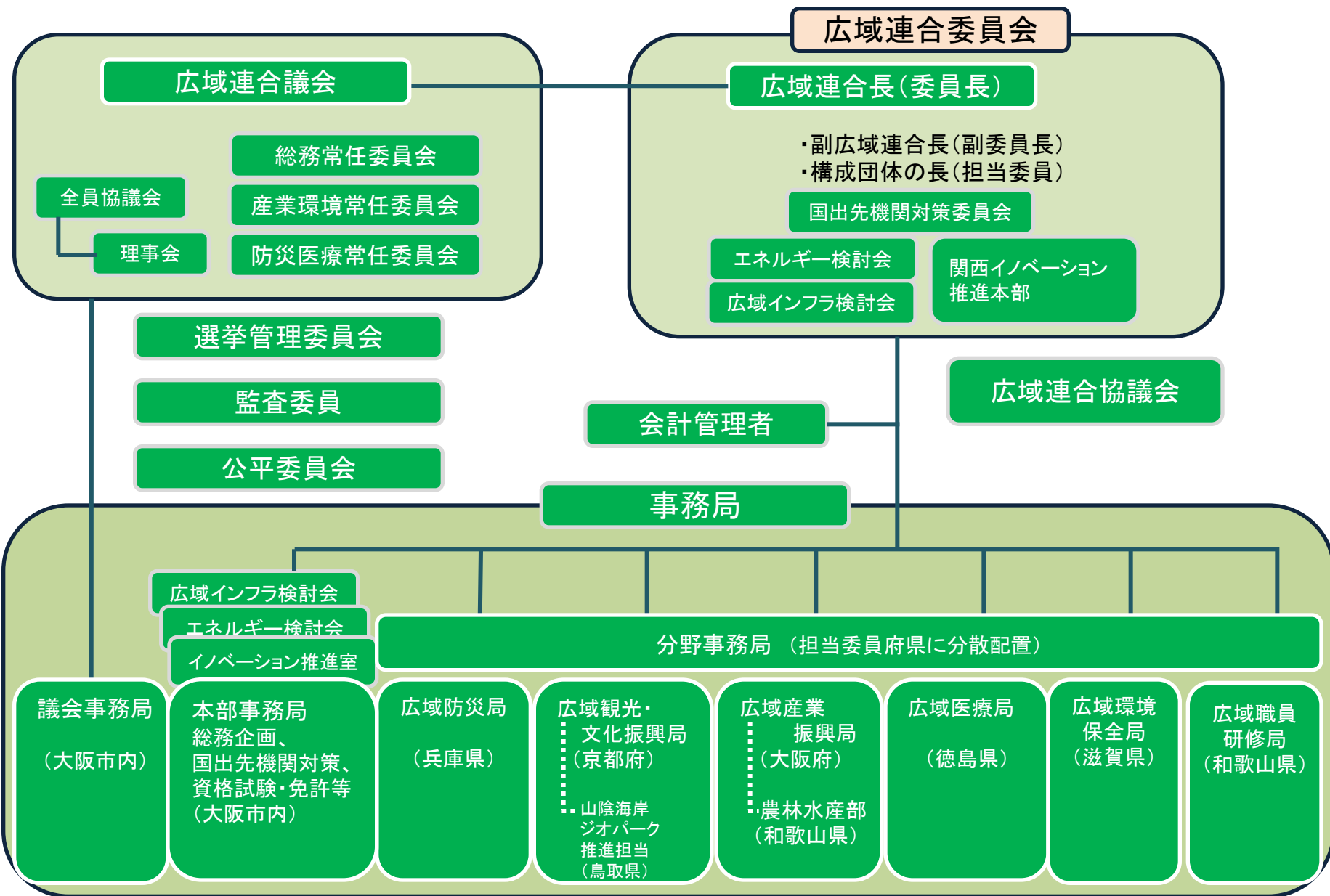
77兆円

全国の16%

「H21年度県民経済計算」

※2府5県は平成22年12月1日(設立日)から、大阪市及び堺市は平成24年4月23日から、京都市及び神戸市は平成24年8月14日から加入 (福井県、三重県、奈良県は連携団体)

# 関西広域連合 組織の全体像



# 関西広域連合で取り組む事務

広域連合では、広域で処理することによって住民生活や行政効果の向上又は効率的な執行が期待できる事務のほか、国からの権限移譲を受けることによって関西の広域的課題を解決できる事務を実施しており、現在は、国の出先機関から事務移譲を受けることを念頭に置きながら、7つの分野事務に取り組んでいる。

- ① 広域防災
  - ② 広域観光・文化振興
  - ③ 広域産業振興・農林水産業振興
  - ④ 広域医療
  - ⑤ 広域環境保全
  - ⑥ 資格試験・免許等
  - ⑦ 広域職員研修
- ・ その他広域にわたる政策の企画調整等

# 国の事務・権限の移譲

- 国の出先機関が実施している事務のうち、本省において実施すべきものや、府県・政令市において国から事務移譲を受けて実施するものを除き、関西の広域課題の解決に資する、府県域を越える事務について、国から事務移譲を受けて一元的に処理することにより、国と地方の二重行政を解消する。
- また、新たに処理する本格的な事務として、国から権限・財源の移譲を受けることにより、広域交通・物流基盤整備の事務を実施する。
- 加えて、設立当初から処理している各分野において、国から事務移譲を受けて処理することにより、事務のさらなる拡充を図る。

※ 関西広域連合が国出先機関を“丸ごと”受けることを提案するとともに、まず「近畿経済産業局」「近畿地方整備局」「近畿地方環境事務所」の3機関の移管を求めて国との協議を進めてきた結果、関連法案の閣議決定に至ったが、国会提出はされていない。

引き続き、国出先機関をはじめとする国の事務・権限等の移譲を求めていく。

# 予 算

## (1) 歳出

(単位 千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総務費	249,150	354,281	355,703	353,657
事業費	286,724	343,582	862,559	1,122,268
(うちドクターヘリ運航事業費)	(211,773)	(227,023)	(630,446)	(867,694)
計	535,874	697,863	1,218,262	1,475,925

## (2) 歳入

(単位 千円)

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
分賦金等 (負担金、手数料、繰入金等)	444,268	620,666	905,572	1,045,409
国庫補助金(※2)	91,606	77,197	312,690	430,516
計	535,874	697,863	1,218,262	1,475,925

※2 広域医療分野におけるドクターヘリ運航事業に係る国庫補助金

※平成25年度以降は当初予算額、平成24年度以前は決算額を記載



# 広域観光・文化振興局の事業

## 【関西広域連合規約】

広域連合の区域、事業、負担金や、委員会及び議会の運営等は全て総務大臣許可の規約で定められている。

### ○観光及び文化の振興に関する事務

- (1) 観光旅客の来訪を促進する事務で広域にわたるもの
- (2) 外国人観光客の来訪促進
- (3) 観光経路の策定
- (4) 通訳案内士に係る登録等
- (5) 地域限定通訳案内士に係る事務
- (6) 観光統計調査に関する事務で広域にわたるもの
- (7) 観光案内表示の基準の統一に関する事務で広域にわたるもの
- (8) 文化の魅力発信及び継承に関する事務で広域にわたるもの

# 広域観光・文化振興局の取組

## 【観光振興の取組の基本方針】

関西の魅力を戦略的に発信するため、多様化するインバウンド市場に対応しながら、関西ブランドの構築や観光誘客の増大等を図る。

「関西広域観光・文化振興計画」(H24.3策定)に基づき施策を展開。

(将来目標) アジアの文化観光首都を目指す

(数値目標) 関西への訪日外国人客数 年間1,000万人

## 【事業予算】

平成26年度 32,309千円(うち国際観光 27,809千円)

## 【執行体制】

事務局:京都府(観光振興・文化振興)

鳥取県(山陰海岸ジオパーク担当)

# 国際観光振興 ～「KANSAI」ブランドの構築へ～

- 世界の観光マーケットでは、「関西」の知名度はまだまだ低い状況
- 外国人観光客誘客に向けて、「関西」ブランドの確立が必要
- 個々の都市のイメージではなく、「関西」という一つのエリアブランドで積極的に海外に向けて発信する取組を展開

## 【国際観光振興の取組】

- (1) KANSAI国際観光YEARの実施
- (2) 海外観光プロモーションの実施
- (3) 広域観光ルートの提案
- (4) 新発見KANSAI百景の活用
- (5) 山陰海岸ジオパーク活動の推進
- (6) 関西観光WEB
- (7) 通訳案内士等の人材育成
- (8) 関西全域の観光統計調査

# ～「KANSAI」の魅力発信 1～

## 1 KANSAI国際観光YEAR

○国際観光圏「KANSAI」のブランドを世界に発信するため、関西の魅力が毎年1つのテーマに絞ってブランドとして売り込む。

○2013年は「関西の食文化」を、2014年は「関西のマンガ・アニメ等」をテーマに官民が一体となり強力にPR。

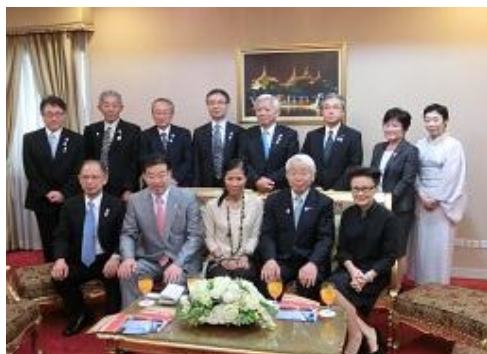
- ・「'13食博覧会・大阪」で「関西食文化プラザ」を出展(2013.5)
- ・関西圏最大規模のマンガ・アニメ総合見本市である「京都国際マンガ・アニメフェア」と連携し、インバウンド観光に係るシンポジウムを開催(2014.9)



## ～「KANSAI」の魅力発信 2～

### 2 海外観光プロモーション

- 「関西」を魅力ある観光圏としてアピールするため、経済団体等と連携し、広域連合長等によるトップセールスを実施。
- 訪問先で関西の多様な魅力を紹介、観光展・物産展を実施。
  - ・中国、韓国等東アジアを重点的に取り組むとともに、訪日観光客が大幅に増えている東南アジアにもトッププロモーションを実施。  
(実施に際しては近畿運輸局のVJ地方連携事業と連携)



タイ政府観光スポーツ大臣  
表敬訪問



マレーシア 観光展



マレーシア 物産展

## ～「KANSAI」の魅力発信 3～

### 3 広域観光ルートへの提案

- 広域観光圏・関西の特長を活かし、外国人観光客に関西をより広く巡り、より長く滞在してもらう。
- 関西の強みである歴史・文化、四季折々の自然、健康、産業、クールジャパンなどテーマやストーリーによって組み合わせた広域観光ルートを提案。

① 初めてのKANSAIを満喫	清水寺、比叡山延暦寺、仁徳天皇陵古墳 など
② 日本人の心の聖地を辿る	熊野古道、伊勢神宮 など
③ 伝説の瀬戸内海と秘境景観を辿る	明石海峡大橋、阿波踊り など
④ KANSAIの遺産を辿る	奈良・東大寺 二条城、京料理、姫路城 など
⑤ KANSAIで癒しと健康	白浜温泉、灘の酒蔵、糖尿病医療(徳島大学) など
⑥ COOL KANSAI体感	手塚治虫記念館、水木しげるロードなど
⑦ エンターテインメントKANSAI	琵琶湖クルーズ、神戸ナイトクルーズ、USJ など
⑧ KANSAIの自然を辿る1	那智の滝、天橋立、針江生水の郷 など
⑨ KANSAIの自然を辿る2	山陰海岸ジオパーク、うずしお など

[http://www.kouiki-kansai.jp/j\\_culture/](http://www.kouiki-kansai.jp/j_culture/)

# ～「KANSAI」の魅力発信 4～

## 4 関西百景の紹介

関西の多様な魅力を海外に紹介するため、外国人観光客への新たな観光資源になり得る景色や施設等の景観を「新発見！関西百景」として募集・選定し、ホームページで紹介するとともに、海外旅行社の商品企画にも提供。



竹の径(京都府向日市)



天空の城 竹田城跡(兵庫県朝来市和田山町)

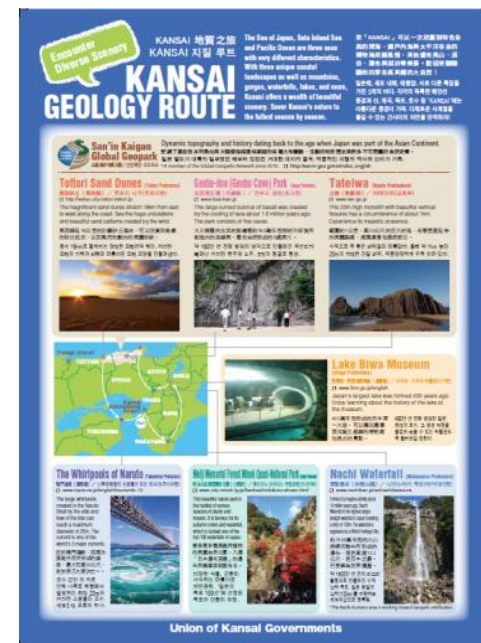
<http://www.kouiki-kansai.jp/gallery/en/>

# ～「KANSAI」の魅力発信 5～

## 5 山陰海岸ジオパーク活動の推進

山陰海岸ジオパークをはじめとする関西の優れた地質景観スポットを「地質の道」としてPR。

- ・ 媒体名：地球の歩き方  
 「Good Luck Trip 関西」(2013年12月発行号)
- ・ タイトル：  
 様々な景色に出会えるKANSAI GEOLOGY ROUTE
- ・ 掲載スポット：山陰海岸ジオパーク  
 [立岩(京都)、玄武洞(兵庫)、鳥取砂丘(鳥取)]  
 琵琶湖(滋賀)、明治の森箕面特定公園(大阪)、  
 那智の滝(和歌山)、鳴門の渦潮(徳島)



「地質の道」紙面  
 (平成25年12月)



## ～観光基盤整備の推進～

### ① 効果的な情報発信

関西観光WEBやSNSなどを通じ、関西の魅力ある情報を効果的に発信。

### ② 人材の育成

通訳案内士のスキルアップを図る研修会等を実施。



### ③ 関西全域を対象とする観光統計調査

関西圏を訪れる外国人観光客の消費・行動等の観光動向を把握。